

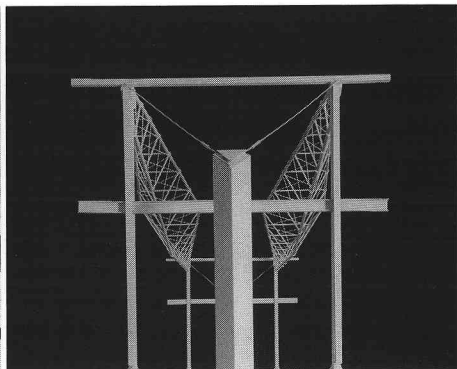
030 東亜レジン相模工場

神奈川県 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上1階建，1965年

この建物では鋼管の三角梁を採用した。三角梁は直交方向に支えがなくても、それ自体で安定である。下弦のものは肉厚として、なるべく中立軸を中心に近づけている。鉄筋コンクリー

トの柱を建物の外に立てて、これから鉄筋ブレースを出し、長辺、短辺両方向の横力を持たせている。



左：外観 窓を通して屋根トラスが見える。

右：屋根架構模型

撮影：小山孝